

神戸北高校CAN-DOリスト

ver.2017.11

	聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、数字・曜日・季節などの情報を正確に聞き取ることができる。 ・ゆっくり話されたら、授業でよく使われる指示を理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、ALTの自己紹介を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の身近な単語を発音することができる。[発表] ・簡単な質問に対してYes/Noを使って、答えることができる。[やりとり] ・教室でよく使われるあいさつなどの簡単な表現ができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な地図を見て、目的の場所を探すことができる。 ・メニューや表示の内容を意味を理解することができる。 ・日常生活の身近な単語で書かれた短い英文の内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の身近な単語、曜日や月名などを正確に書くことができる。 ・簡単な単語・語句・短い文を正確に写すことができる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、自分の趣味や住んでいる場所などに関する質問を理解することができる。 ・すでに習った短い英文を聞いて、内容を理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、ALTの指示に従って活動することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な自己紹介(氏名、学年、学校、家族、誕生日、住所、趣味など)をすることができる。また、簡単な語句を使って、自分の感情や感謝の気持ちなどを表現することができる。[発表] ・日常生活の簡単なあいさつや数字、日付、季節、天気を伝えることができる。[やりとり] ・相手の言っていることがわからない時に、繰り返してわかりやすく話してもらうよう頼むことができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題に関する簡単に短い英文を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・すでに習った単語で書かれた短い英文の内容を理解することができる。 ・すでに習った英文を、発音やリズム、イントネーションに注意しながら、音読することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の趣味や好き嫌いを表す文を書くことができる。 ・氏名、学年、学校、家族、住所などを含む自己紹介文を書くことができる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、ALTの説明を理解することができる。 ・日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフで使われている単語を聞き取ることができる。 ・地図を参考にしながら、すでに習った表現を使った道案内に従って、目的地までの道順を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の出来事や自分に関することであれば、簡単な表現で述べるができる。[発表] ・学校や自分のことなど、身近な話題について、ALTと短い会話をするができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・身近な話題に関する簡単に短い英文を読んで、概要や要点を理解することができる。 ・簡単なメールや、メッセージの内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りの出来事、趣味、場所など、自分に直接関係があることについて、簡単な説明文を書くことができる。 ・日常生活での出来事について、簡単な単語を使って文を書くことができる。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で聞く天気予報、空港や駅のアナウンスを、何度か聞けば理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知っている外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題について、簡単なプレゼンテーションをすることができる。[発表] ・簡単な表現を用いて、待ち合わせなどの約束をすることができる。[やりとり] ・自分が学んだことや経験したことであれば、簡単な表現を用いて、述べるができる。[発表] 	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った英文を、聞き手に内容が伝わるように音読することができる。 ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を、イラストなどの補助を用いて推測しながら読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・辞書を使えば、自分の経験などを含む簡単な内容の日記を5文以上書くことができる。 ・相手に質問や依頼をする短い文を書くことができる。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った少し長い英文やクラスメイトのプレゼンテーションを聞いて、内容を理解することができる。 ・ALTによるインタビューテストなどで、日常生活や身近な話題に関する質問の内容の要点を理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知らない外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った表現を使って、リズムやイントネーションに注意して、話すことができる。[発表] ・よく知っている場所であれば、地図や道案内を見ながら、道順を教えることができる。[やりとり] ・比較的ゆっくり話されれば、自分のスピーチに対するALTの質問に答えることができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を読み、流れを理解することができる。 ・簡単な英語で書かれたチラシやポスターの情報の要点を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な表現を使って、メールや手紙、招待状などを書くことができる。 ・将来の夢や現在の高校生活の様子や思い出などの関する文を5文書くことができる。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば、ほぼ理解することができる。 ・映画やテレビドラマの会話の流れを大まかに理解することができる。 ・英語で行われる授業や発表会に参加して、身近な話題であれば発言内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書で習った話題について、キーワードを頼りに、内容を大まかに説明することができる。[発表] ・身近な話題について、友人のプレゼンテーションを聞いて、内容について簡単に質問をすることができる。[やりとり] ・身近な話題について、簡単な表現を用いて、個人的な意見を述べたり、友人と情報を交換したりすることができる。[やりとり] 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を読み、概要や要点を理解することができる。 ・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを読み、流れを理解することができる。 ・実用的な英文(説明書など)を読み、理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活について、重文や複文を用いて、詳しい情報を備えた文を書くことができる。 ・日本文化や自分の住んでいる町、名所などに関する文を5文書くことができる。